



第9号 平成18年11月17日発行 ● 泉中央で住宅建設やリフォームを手がける寺嶋建設です。朝晩すっかり冷え込んできましたね。そんな時は鍋に限ります！あなたは何鍋派？アンケート実施中！詳しくはホームページへGO！

ぽっかぽっか脱衣所のススメ 洗面暖房機5万円キャンペーン

高齢者の入浴中の事故
「ヒートショック」対策

冬に多いのが**高齢者の入浴中の事故**。室内と浴室の温度差による血圧の急激な上昇が原因とされています。

国民生活センターの調べでは、図のように12月～3月がもっとも危険。一番気温の差が激しい季節ですね。

予防策は、お湯の温度を42度以下におさえるか、浴室と脱衣所の温度の差をなくすかですが、実際、東北の冬にぬるま湯に浸かっていたら風邪をひいてしまいますね。

高齢者が冬に風邪をひくのは大変危険です。しかも、世代が違う家族と一緒にあればぬるま湯はますます難しい。「脱衣所が暖かければ、事故や風邪を気にしなくて済むのに……。でも、暖房機って高いんでしょ？」。そんなお悩みをお持ちの方も多いのではないのでしょうか？

今回寺嶋建設では、かわら版読者様に感謝の意を込めまして、TOTO製洗面暖房機（定価：91,350円（税込））を**先着15名様に限り50,000円（税込）**もちろん本体+設置・工事費等込でご提供！



限られた空間に置ける薄さ8cm！高速暖房で脱衣所を暖めます！



【TOTO製】 商品名 TYR320 薄さ8cmの壁掛けタイプ

【機能】 ■暖房（温度上昇目安5分で約20℃、10分で約25℃）
（電気代の目安運転時間）2円/5分

■マイナスイオンドライヤー（高速風で髪を乾かします）

■涼風（夏のお風呂上りに嬉しい機能）

詳しいご説明はTOTOのホームページをご覧ください、当社担当の和田までご連絡下さい。

【キャンペーン期間】2006年11月30日まで。先着15名様

【お申し込み方法】お電話で和田まで。または、ホームページよりお申し込み下さい。

※木造以外など脱衣所のタイプによっては、取り付けられない場合がございますのでご相談下さい。

NEWS!

■イベント情報■

住宅相談会（設備・機器・耐震補強工事等お家に関するご相談）

11月19日（日）10:00～16:00 会場：サンウェブ工業（株）ショールーム

■お知らせ■

寺嶋建設に新しいブログが登場しました！タイトル「みんなの今日も幸せ」

ほのぼのの日常からちょっと考える事を社長が書きつづっています！

総合的ファイナンシャルプランナー「西村 和敏」の

『ガン保障付住宅ローン』でもマイホームを救えなかった話



みなさんこんにちは。ファイナンシャルプランナーの西村和敏です。

今回のテーマは『ガン保障付き住宅ローン』です。

住宅ローンを借りる際、通常は「団体信用生命保険」に加入することになります。これは、死亡・高度障害状態になったときに、住宅ローン残高分の保険金が金融機関に支払われて、残された家族には住宅ローン返済の負担が残らないというものです。

最近、「団体信用生命保険」に加えてガンで所定の条件を満たした際に返済がゼロ（または減額）になるという『ガン保障付住宅ローン』が注目を浴びています。

数千万円の住宅ローン残高相当の保険金が支払われるガン保険とみれば、保険料は通常のガン保険より割安ですが、注意しておくべき点もあります。

まず、初期ガンやほとんどの皮膚ガンは対象外です。

そして、ガンになったとしても保険金は金融機関に支払われ、本人の治療費、家族の生活費に充てることはできません。さらに、ガンになった場合には保険金で住宅ローンが返済されるため、団体信用生命保険もなくなります。それまで払ってきた団体信用生命料の意味が薄れてしまいます。

こんなケースを想定してみましょう。Aさん一家はAさんが40代でガンになりましたが、ガン保障付き住宅ローンだったので、住宅ローンはなくなりました。しかし、ガンの治療費が数百万円かかる上に、働けなくなったことで家族が生活費に困るようになってしまいました。治療費と生活費をまかなうため、家族はマイホームを担保にして、保険金で返済した住宅ローンよりも高い金利で新たに数百万円を借金しました。治療の甲斐なく、Aさんは亡くなりましたが、新たな借金には団体信用生命保険は付いていませんので、借金はそのまま残りました。その後も高い金利のため返済できず、マイホームを売却するしかありませんでした……。

結果、Aさん一家はAさんの命とマイホームの両方を失ってしまいました。このケースの場合、Aさんがガン保障付き住宅ローンではなく、単独でガン保険に加入していれば、少なくともマイホームは残ります。Aさんもガンの保険金を使った十分な治療で助かったかもしれません。正しい知識と判断が家族の幸せを守ります。

(家計節約の知恵)

十月二十四日に携帯電話の番号を携帯電話会社を変更しても継続できるMNP（モバイル・ナンバー・ポータビリティ）がスタートして話題になっています。この機会に携帯電話会社の変更を検討している方も多いことでしょう。その際に大きな支出となるのは新たに購入する携帯電話機本体です。3万円〜5万円もします。多少月々の携帯電話料金が安くなっても、元がとれるまでは数年かかります。携帯電話機本体は、インターネットオークションで安く販売されていますので、そこで購入して、携帯電話ショップで変更手続きをすると支出が少なくて済む場合があります。

総合的ファイナンシャルプランナー西村和敏の『保険診断』60分無料サービス

生涯で1000万円以上の無駄な保険料を削減できた相談者が続出している『保険診断』を「TERAKENかわら版」の読者に限り60分無料（通常60分5000円）でおこないます。保険会社の味方ではなく、相談者の味方の『保険診断』で得てください。※先着5名様まで。 申込先



西村和敏（にしむらかずとし）

仙台を中心に活躍するファイナンシャルプランナー（FP）。金融投資・不動産・年金・保険・相続等のお金に関するあらゆる実務経験を持ち総合的なアドバイスができる数少ないFP。

新聞掲載・テレビ出演も。

ホームページ <http://fplifewv.com>
TEL022-291-7097